

町会報

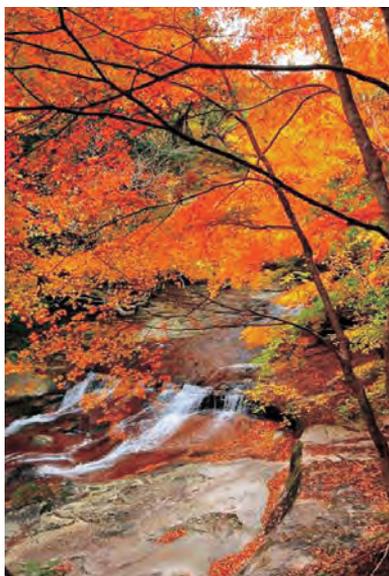
えひめ

2024

9

Vol.186

発行所 / 愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会
〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2
TEL089-941-7598(代表)
FAX089-945-1318



松野町「滑床溪谷」

Contents

令和6年度四国四県町村長・議長大会 ……	2~4
四国地区町村議会議長会会長会 ……	5
一筆 / 9月の会と催し ……	6
お知らせ 全国町村議会議員団体生命医療保険 …	7
お知らせ 行革甲子園について ……	8

滑床溪谷は、宇和島市から松野町にまたがる溪谷で、足摺宇和海国立公園に指定されています。浸食によってできた花崗岩の滑らかな河床が特徴で、「千畳敷」や「出合滑」と呼ばれる広大な岩肌に清流が流れる美しい光景を見ることができます。

例年、11月中旬から下旬にかけて、モミジやヒメシヤラ、ブナ等の色鮮やかな紅葉を求めて、観光客で賑わいます。

また、巨大な一枚岩の斜面を流れる「雪輪の滝」は、滑床溪谷の象徴であり「日本の滝100選」にも指定されています。夏はキャニオニングスポットとして賑わい、アマゴやニジマスなどの溪流釣りもお楽しみいただけます。キャンプ場もありますので、ぜひご利用ください。

四国四県町村長・議長大会を開催

9 / 24 ANAクラウンプラザホテル松山

四県町村会・議長会主催



四国四県町村会と同町村議会議長会は、9月24日(火)午後2時から松山市の「ANAクラウンプラザホテル松山」で「令和6年度四国四県町

村長・議長大会」を本県当番により開催した。これは四県の連携をより強化するための大会で、四国四県57町村から町村長及び議長ら約170名が出席し、盛大に開催された。

大会は、三谷愛媛県町村議会議長(砥部町議会議長)の開会のことばののち、河野愛媛県町村会長(久万高原町長)のあいさつがあり、その後、玉井徳島県町村会長が、「宣言」を朗読し、決定した。次いで来賓の村愛媛県知事の代理として田中愛媛県特別参与、吉田全国町村会長並びに渡部全国町村議会議長会長の各来賓から懇篤な祝辞



記念講演講師
俳優・武道家 藤岡弘、氏

をいただいたあと、三宅愛媛県議会議長からの祝電が披露された。次に議事に入り、はじめに、議長に井下香川県町村議会議長会長を選出。次いで提出議題6議案についての審議に入り、本県からは清水愛媛県町村会理事(愛南町長)が「地方税財政の充実・強化及び地方創生の推進について」並びに「医療・福祉施策の充実・強化について」を説明し、全ての議案について決議された。また、特別決議として「参議院選挙の合区の見直しに関する特別決議」及び「四国新幹線の整備促進に関する特別決議」を採択した。更に、「四国八十八箇所霊場と遍路道」に関する共同アピールについてが朗読され採択された。最後に、本大会の具体的な実行運動方法については、四国四県の町村会長及び議長会長に一任することとして、大会の幕を閉じた。引き続き記念講演に移り、俳優で武道家の藤岡弘、氏並びに女優モデルの天翔愛氏から「大人が変われば子供も変わる」世界を旅して知った日本の未来」と題し、司会にフリーアナウンサーの宮崎ユウ氏を迎



あいさつを述べる
河野愛媛県町村会長(久万高原町長)



開会のことばを述べる
三谷愛媛県町村議会議長会長(砥部町議会議長)

え、トークセッション方式で講演を開催した。なお、大会終了後には、中村愛媛県知事、三宅愛媛県議会議長臨席のもと意見交換会が盛大に開催され、出席者の交流が図られた。

宣 言

四国には、四国八十八箇所霊場をはじめ、世界に誇れる独自の歴史・文化が根づいている。

また、多島美の瀬戸内海、黒潮躍る太平洋、美しい山々、素晴らしい田園風景など美しく豊かな自然があり、日本のふるさとの原風景が脈々と受け継がれている。

我々町村は、それぞれの地域が持つ豊かな自然、そこに暮らす人々の営み、そこから生まれた風習や伝統文化を大切にしながら、新たな価値を付加し、魅力ある地方を創生していかなければならない。

しかしながら、急速な少子・高齢化の進展、大都市圏への人口流出などにより、農林水産業をはじめとする地域経済のみならず、集落活動や地域文化の担い手不足などで、地域活力は低下の一途を辿っており、特に、中山間地域や離島においては、買い物や移動手段といった生活面での不安も抱え、近い将来、集落の消滅さえ危惧されている。

この非常に困難な状況を打開すべく、国と地方は「地方の再生なくして日本の再生なし」という強い信念を持ち、地方独自の創意工夫や国・地方の緊密な連携のもと、人口減少の克服と地方創生の充実・強化に総力を挙げて取り組んでいかなければならない。

我々、四国57町村長と議長は、人々がふるさとの誇りを持ち、希望と活力に満ち溢れた地域社会を実現するため、持てる限りの英知と努力を傾注することをここに誓うものである。

以上、宣言する。

令和6年9月24日

四国四県町村長・議長大会

決 議

- 1 地方財政の充実・強化を図り、地方創生を推進すること
- 1 医療・福祉施策を充実・強化すること
- 1 南海トラフ地震対策等、防災・減災対策の充実・強化を図ること
- 1 四国地方の交通基盤等を整備促進すること
- 1 農林水産業の振興対策及び地域の活力創造を積極的に推進すること
- 1 脱炭素社会の実現に向けた取組をより一層推進すること

以上、決議する。

令和6年9月24日

四国四県町村長・議長大会



トークセッション方式による記念講演
(左から、宮崎ユウ氏・藤岡弘、氏・天翔愛氏)

令和6年度 四国四県町村長・議長大会提出議題

番号	議 題	説 明 者
1	地方税財政の充実・強化及び地方創生の推進について	愛媛県町村会 理 事 清水 雅文
2	医療・福祉施策の充実・強化について	
3	南海トラフ地震対策及び防災・減災対策の推進について	徳島県町村議会議長会 副会長 安藤 孝明
4	四国地方の交通基盤の整備促進について	香川県町村議会議長会 副会長 山神 猛
5	農林水産業・地域の活力創造について	高知県町村議会議長会 副会長 池田 雄
6	脱炭素社会の実現に向けて	香川県町村議会議長会 副会長 山神 猛



祝辞を述べる田中愛媛県特別参与



提案説明をする清水理事（愛南町長）

参議院選挙における合区の解消に関する特別決議

日本国憲法が昭和22年に施行されて以来、二院制を採る我が国において、参議院は一貫して都道府県単位で代表を選出し、地方の声を国政に届ける役割を果たしてきたが、平成28年以降、4度の合区による選挙が実施された。

その結果、比例代表に新たに「特定枠」が導入されたものの、投票率の低下や直接候補者と接する機会の減少、自県を代表する議員が出せないなど、合区を起因とした弊害が顕在化したままである。

これからの時代の「この国のあり方」を考えていく上で、多様な地方の意見が国政の中でしっかりと反映される必要があり、都道府県ごとに集約された意思として参議院を通じて国政に届けられなくなることは極めて問題であり、地方創生や安心安全な国づくりにも逆行するものである。

合区に対しては、地方六団体の全団体において合区の早期解消を決議しており、合区問題の抜本的な解決は「地方の総意」でもある。

については、都道府県単位による代表が国政に参加できる選挙制度とするため、憲法改正も含め「参議院の合区解消」を早急に実現することを強く求める。

以上、決議する。

令和6年9月24日

四国四県町村長・議長大会

四国新幹線の整備促進に関する特別決議

全国各地で高速鉄道ネットワークの整備が着々と進む中、四国は全国の中で唯一新幹線の空白地帯となっており、四国地方の発展を図っていくためには、圏域内及び大都市を結ぶ高速交通ネットワークの整備が不可欠である。

2023年の政府の経済財政運営の指針「骨太方針」では、四国新幹線を含め1973年から基本計画路線にとどまっている路線の方向性について調査検討すると明記されており、四国知事会では「四国新幹線の整備は岡山ルート」で賛同し足並みが一致したところである。

北陸新幹線は敦賀まで開業し、その後、京都、新大阪まで、また、北海道新幹線は、2030年度末に札幌まで延伸する計画であるのに対し、四国新幹線は未だ、基本計画のままであり、整備計画への格上げに向けた取組を、さらに強化していく必要がある。

四国に新幹線が整備されれば、四国内における移動時間の大幅短縮のみならず、四国から移動できる範囲が大幅に広がることにより、交流圏と交流人口が拡大し、関西、九州など既存の新幹線ネットワークとの接続による広域交流圏が形成され、今後の我が国の経済成長をけん引する地方の発展を支え、地域活性化と未来に繋がるまちづくりを促進するとともに、さらに2050年のカーボンニュートラル社会の実現のためにも、一日も早い整備が望まれている。

よって、国においては、四国新幹線について早急に整備計画への格上げ及び早期実現に向けた措置を講じられるよう強く求める。

以上、決議する。

令和6年9月24日

四国四県町村長・議長大会

「四国八十八箇所霊場と遍路道」に関する共同アピール

「四国遍路」は、徳島・高知・愛媛・香川の4県をつなぐ空海ゆかりの八十八箇所霊場をループ状に巡る全長1,400kmの壮大な寺院巡礼である。

この巡礼は、古くから一般庶民に定着し、それを地域社会が「お接待」と呼ばれるおもてなしの心で支えている。

遍路の基となる「思想・信仰」、実践する「場」、さらにそれを支える地域の「お接待」の三者が一体となった「遍路文化」は、空海が四国霊場を開創したとされる西暦815年から、1200年余の長きにわたり脈々と受け継がれてきた。

こうした「遍路文化」に象徴される「四国八十八箇所霊場と遍路道」は、平成27年に文化庁により日本遺産として認定されているが、日本国内のみならず世界的に見ても普遍的価値のあるもので、文化財への関心や保護の意識を高め、人類全体の遺産として次代に引き継いでいくべきものであり、まさに、世界文化遺産にふさわしいものと言える。

四国の産官学民の関係団体は、四国遍路世界遺産登録推進協議会を設立し、国から示された課題の解決に向けた取組を進めており、平成28年8月には、文化庁に対して構成資産の保護措置や普遍的価値の証明などを盛り込んだ提案書を再提出したところである。

我々としても、引き続き国に対して、「四国八十八箇所霊場と遍路道」を長大なエリアに及ぶ生きた文化遺産として、この文化遺産が効果的に保存・承継できるよう、世界遺産候補暫定一覧表へ早期に追加記載することを強く求めるものである。

今後、我々は、関係者との連携を強化し、一層の機運の醸成に積極的に取り組むとともに、すべての人を温かく受け入れてきた「四国遍路」の素晴らしさを幅広く周知するなど、世界遺産登録に向け、四国が一体となって取り組むことを強くアピールする。

令和6年9月24日

四国四県町村長・議長大会

町長紹介

任期満了に伴う久万高原町長選挙が8月20日に告示されたが、現職の河野忠康氏のほかに立候補の届け出がなく、同氏が無投票で再選された。

久万高原町長

河野 忠康 氏



町長紹介

任期満了に伴う伊方町長選挙が9月24日に告示されたが、現職の高門清彦氏のほかに立候補の届け出がなく、同氏が無投票で再選された。

伊方町長

高門 清彦 氏



第191回四国地区町村議会 議長会会長会(書面)

第191回四国地区町村議会議長

会

が、台風10号の接近に伴い、

協議事項

参集しての会議を中止し、9月9日

議案第1号 第68回町村議会議長全

に書面により、次のとおり開催され

国大会に提出する四国地区要望事

項について(香川県)

議案第1号について、全会一致で

決定した。

報告事項

報告第1号 令和6年度四国四県町

村長・議長大会について(愛媛県)

報告第2号 第62回四国地区町村議

会議長会研修会について(香川県)

なお、次期四国地区会長会の開催

については、高知県で開催予定。

「四国8の字ネットワーク」並びに「四国の新幹線の整備促進」等 高速交通ネットワークの整備促進に関する要望

「四国8の字ネットワーク」は、本州四国連絡高速道路と一体となって、全国の高規格道路ネットワークを形成し、物流をはじめとする様々な経済活動の生産性を高め、地域間の交流を促進するなど、四国地方の活性化を図っていくうえで重要な根幹となる社会資本である。

しかしながら、ミッシングリンクや暫定二車線区間が残り、高規格道路ネットワークの機能が十分発揮されていない四国地方は、それぞれの地域が持つ豊かな自然や多様な資源を活かしきることが困難であり、地域産業の発展や観光振興に大きな影響を及ぼしている。

これに加えて、近い将来発生すると予測される南海トラフ地震等の災害時において、迅速な人命救助や緊急支援物資の輸送のためには「命の道」となる「四国8の字ネットワーク」の早期整備は急務である。

今後、四国地方が地域の強みを生かし、地域連携によって自立し、災害に強い国土を形成し、住民の安全・安心な暮らしを確保するためにも、早期に「四国8の字ネットワーク」のミッシングリンクを解消し、暫定二車線区間の四車線化による安全性や信頼性を高めることは四国にとって喫緊の課題である。

また、現在、四国を除く全国に新幹線のネットワークが形成されており、それぞれの地域の経済活性化はもとより交流の拡大や観光の振興に大きく貢献している。

しかしながら、四国における新幹線整備は基本計画に留まっており、他地域に比べ大きく遅れを取っている。

国が進める「シームレスな拠点連結型国土」の構築を目指すためには、全国各エリアに新幹線が整備されることが不可欠である。

特に四国の新幹線は、今後の四国の将来を見据えた地域づくりに必要不可欠な交通インフラであり、西日本の広域交流圏形成、国土軸のリダンダンシー確保による災害耐力の向上、国土全体の一段の有効活用にも大きく寄与するものとする。

よって、下記の事項について強く要望する。

記

- 1 地域の活性化や生活利便性の向上、都市と地域の連携強化、さらには、南海トラフ地震等の災害時の緊急輸送道路の確保や救急患者の搬送時間の短縮などに大きく寄与する「四国8の字ネットワーク」のミッシングリンクの早期解消及び暫定二車線区間の早期四車線化を図ること。
- 2 四国の新幹線の整備計画格上げに向けた法定調査を実施するため、令和7年度予算措置を講じるとともに、「シームレスな拠点連結型国土」の構築を図るため、新幹線建設予算を大幅増額すること。



夢膨らむ人社会

世界各地の異常気象は、気候大変動の乱れで如何ともしがたく、しかも近年、通常の流れとして固まりつつある。日本列島も今年の夏は、連日猛暑が続き、残猛暑で秋を忘れたかのようにであったが、彼岸花が咲き、ようやくキンモクセイの香りがしてきた。荒らされた自然環境が、自分を思い出してくれたようで、秋朝のひんやりとした空気は新鮮に感じる。日本の四季は、異常気象の中でも残ってほしい。

海の彼方では、大国のリーダーを選ばせき世界で、人間が『ペットの犬や猫を食べている』『いや食べてない』と選挙の意見で発言があり、世界のメディアで流されたあり方に眉をしかめたくなる想いの人社会を見た。万物の霊長たる人間は雑食であることは否定しないが、公の時と場所、言葉、取り扱いは、程度の異常を考えさせられるところである。発言者本人はじめ情報があり方、全ての人には、もっと大事な事があるのでは…。

人社会の弱肉強食の世界感、歴史が証明し反省もするが、現在も懲りることなく新兵器の開発に勤しみ、相手国を実験場として次々と出現する。核兵器使用の有無に自身で

酔ったような、さらに主権などお構いなく侵略、「自分の思いのたけ」に胸を張る弱肉強食の人社会。

他にも意見相違による紛争地に終わりが見えない。物の破壊のみならず他人の生命を容赦なく奪う人社会の現象は、依然として止まる気配はない。さらに人社会の品度は、順々低下の流れにあり、さらに増幅感が見えてくる。

せめて世界のリーダーは、自身自身の幸福度を謙虚にして、普通の日常生活を81億1900万人のほとんどが願っていることを噛み締めてほしい…。

さて、今年の「敬老の日」は、9月16日であった。人生100年を目指す超高齢化社会の日本で、100歳以上が9万5119人と過去最多となった。平均寿命は女性が87・60歳、男性は81・49歳である。長寿を祝うとともにこれからは、健康寿命のアップとともに、国の基盤である「人社会」の普遍化と人口減少対策が、即効性よりも息の長い基盤強化策として求められる。少子高齢社会の先進国日本として、他国のお手本となりたいものである。

9月は、米大リーグのロサンゼルス・ドジャース大谷翔平選手の活躍(54ホームランと59盗塁)が、素晴らしく、日本のみならず世界の子供らの「夢」を膨らましていく。これぞ「希望溢れる人社会」のあり方そのものである。

「すべての偉大な人々は、謙虚である。」
(レツシング ドイツの劇作家)

9月の会と催し

- ▽4日 全国町村会災害共済事務連絡会議、(一社)内外情勢調査会松山支部9月懇談会、松山空港利用促進協議会第2回松山空港将来構想検討会
- ▽5日 全国町村会理事会・都道府県町村会長会
- ▽6日 令和6年度愛媛県民総合文化祭実行委員会(第2回)、労働安全衛生業務担当者研修会(共済組合主催)(WEB会議)
- ▽10日 中国・四国地区退職手当組合事務連絡会議
- ▽11日 令和6年度愛媛県住宅建設振興協議会第2回運営委員会(WEB会議)
- ▽12日 災害共済関係事業等加入推進及び火災予防運動等関係事務打合せ(13日まで)
- ▽13日 全国簡易水道協議会令和6年度第2回理事会並びに第1回事務局長会議
- ▽18日 資金調達・運用・財政分析の集中講座(20日まで)、自由民主党愛媛県支部連合会総裁候補者所見発表演説会(地方演説会)
- ▽19日 令和6年度都道府県退職手当組合職員研修会(20日まで)
- ▽24日 令和6年度四国四県町村長・議長大会運営協議会、令和6年



度四国四県町村長・議長大会、令和6年度四国四県町村長・議長大会記念講演

▽30日 全国町村会政務調査会行政委員会(現地開催)(10月1日まで)

宝くじ「幸運の女神」の出井伶奈さんがハロウィンジャンボ宝くじのPRのため(公財)愛媛県市町振興協会事務局に来局されました！

この宝くじの収益金は明るく住みよいまちづくりのために使用されます。

町村議会議員のみなさまと、その配偶者さまに安心をお届けする制度です。

びょうき・がん・介護の保険

新・団体医療保険

(医療保険基本特約・疾病保険特約・がん保険特約・介護一時金支払特約・軽度認知障害等一時金支払特約セット団体総合保険)

保険期間

令和7年1月1日(午後4時)～1年間
中途加入も随時受付しております!

詳しくはHPで
ご確認ください



Aプラン

がんなどの三大疾病はもちろん、
病気になった場合に
幅広く備えたい方へ!

びょうき

に備える



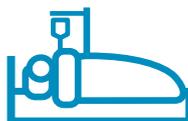
疾病を発病された場合に
入院・手術・通院や病気やケガによる
先進医療等の費用を補償します!

Bプラン

リスクの高いがん
に限定して備えたい方へ!

がん

に備える



がんと診断確定された場合の
入院・手術・外来治療や
病気やケガによる先進医療等の
費用を補償します!

Cプラン

介護費用だけでなく、
軽度認知障害にも
備えたい方へ!

介護

軽度認知障害(MCI)

に備える



所定の要介護状態や軽度認知障害
または認知症と診断確定された場合の
一時金を補償します!

5
の
安心

『びょうき・がん・介護の保険』

- 1 入院1日あたり**5,000円を補償**(びょうき・がんの保険)
- 2 退院後に通院された場合、**日額3,000円を補償**(びょうきの保険)
- 3 先進医療等を受けた場合、**500万円まで補償**(びょうき・がんの保険)
- 4 要介護2～5の認定を受けた場合、**一時金300万円を補償**(介護の保険)
- 5 保険料は**団体割引25%が適用されます**

■このチラシは商品の概要を説明したものです。詳細は取扱代理店または引受保険会社までお問い合わせください。

お問い合わせ先【保険の相談・連絡窓口】

[保険契約者]

全国町村議会議員互助会

〒102-0082 東京都千代田区一番町25 全国町村議員会館

TEL 03-3264-8172

[取扱代理店]

株式会社 まちむら

〒102-0082 東京都千代田区一番町25 全国町村議員会館

TEL 03-3264-6830

(受付時間: 平日の午前9時から午後4時まで)

[引受保険会社]

損害保険ジャパン株式会社

団体・公務開発部第三課

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1

TEL 03-3349-5408

(受付時間: 平日の午前9時から午後5時まで)

(SJ24-05366 2024/07/31)

行革甲子園

題字：愛媛県立三島高等学校書道部

～地方公務員が放つ！愛顔あふれる未来への一打～

愛媛県では、市区町村の創意工夫あふれる取組を発表、表彰する「行革甲子園2024」を開催します。当日は、1次審査を通過した7団体がプレゼンテーションを行い、グランプリを決定します。全国の先進事例のノウハウや韓国政府主催の政策コンテストに入選した金堤(キムジェ)市の特別講演を聴くことができるチャンスですので、ぜひ会場にお越しください。

参加者募集!! **参加無料**

11月8日 令和6年 **金**

12:30～17:00(開場12:00)

会場 松山市民会館「中ホール」
愛媛県松山市堀之内

- 対象者** 全国の自治体関係者、公務員を目指す学生など
- 人数** 400人(事前申込制・先着順)
- 申込方法** 行革甲子園特設サイトの専用フォームからお申込みください。
- 申込期限** 令和6年10月31日(木)



内容

事例発表・審査・表彰

書類審査を通過した7団体によるプレゼンテーション

特別講演

- 講演者** 韓国・金堤(キムジェ)市
- 講演内容** ローカルヒップ(Local hip)！
金堤に転入届を出しに来ました！



LIVE配信
参加申込はこちら
(行革甲子園特設サイト)

お問い合わせ

愛媛県総務部市町振興課
〒790-8570 松山市一番町4-4-2
TEL: 089-912-2216(直通) FAX: 089-912-2209
E-mail: g-koushien@pref.ehime.lg.jp

主催

愛媛県

後援

全国知事会・愛媛新聞社・朝日新聞松山総局・毎日新聞松山支局・読売新聞松山支局・日本経済新聞社松山支局・産経新聞松山支局・NHK松山放送局・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・FM愛媛・愛媛CATV・時事通信社松山支局